



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月12日

上場会社名 株式会社 T Y K  
 コード番号 5363 URL <http://www.tyk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 牛込 伸隆  
 (氏名) 北原 謙  
 TEL 0572-22-8151

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,422	23.4	340	63.3	418	57.8	203	62.2
2020年3月期第1四半期	7,083	6.9	926	6.7	990	8.4	537	14.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 531百万円 (60.0%) 2020年3月期第1四半期 331百万円 (40.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	4.60	
2020年3月期第1四半期	12.05	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	42,451	32,381	66.7	641.38
2020年3月期	42,093	32,037	66.5	633.85

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 28,310百万円 2020年3月期 27,971百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		3.00		3.00	6.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		2.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の期末配当予想につきましては、未定とさせていただきます。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期	10,692	26.2	694	64.1	789	60.0	384	51.9	8.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で通期の合理的な業績予想が困難であるため、第2四半期(累計)の業績予想のみを記載しております。今後、連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	45,477,000 株	2020年3月期	45,477,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期1Q	1,337,081 株	2020年3月期	1,346,971 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	44,133,392 株	2020年3月期1Q	44,612,307 株
------------	--------------	------------	--------------

(注)期末自己株式数には、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式(2021年3月期1Q 292,600株、2020年3月期302,500株)が含まれております。また資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2021年3月期1Q 299,130株、2020年3月期1Q 株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で景気が急速に悪化しました。耐火物の最大の需要先である鉄鋼業界におきましても、自動車を中心とした国内外の需要の急激な落ち込みにより、減産の長期化に伴う耐火物需要の減少が継続することが予想されることから、先行きが見通せない状況が継続することが考えられます。

当社グループ(当社及び連結子会社)の主要取引先であります国内鉄鋼業界における当第1四半期連結累計期間における粗鋼生産量は前年同期比30.7%減の1,810万トンとなりました。また、2020年1月～6月の世界の粗鋼生産量も前年同期比で6.0%減の8億7,313万トンとなっております。このような状況のもと、当社グループは品質第一の考えのもとに売上増加と生産性向上に全力で取り組んで参りました。主力製品である製鋼用耐火物をはじめ、ファイナセラムックス等の先端素材技術や環境創造技術へ挑戦し、コスト削減など経営合理化を進めて参りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間においては、次の通りの経営成績となりました。

売上高は、国内外の鉄鋼業界の減産の継続に伴う耐火物の需要減により、54億22百万円(前年同期比23.4%減)となりました。

利益面では、売上高の減少に伴う減価償却費等の固定費負担が増加したことなどにより、営業利益は3億40百万円(前年同期比63.3%減)、経常利益は4億18百万円(前年同期比57.8%減)となりました。

また親会社株主に帰属する四半期純利益は、2億3百万円(前年同期比62.2%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次の通りであります。

#### ①日本

国内の売上高は鉄鋼業界の減産に伴う耐火物需要減の影響を受け、43億90百万円(前年同期比19.5%減)となりました。セグメント利益は4億30百万円(前年同期比52.8%減)となりました。

#### ②北米

北米の売上高も鉄鋼業界の減産に伴う耐火物需要減の影響を受け、3億70百万円(前年同期比38.4%減)となりました。また、セグメント損失は27百万円(前年同期は1百万円の損失)となりました。

#### ③ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高も鉄鋼業界の減産に伴う耐火物需要減の影響を受け、4億32百万円(前年同期比45.7%減)となりました。また、セグメント利益は15百万円(前年同期比82.9%減)となりました。

#### ④アジア

アジアの売上高は一部鉄鋼業界の減産が見られたものの販売先や販売構成の変化もあり、1億56百万円(前年同期比10.9%増)となりました。また、セグメント利益は10百万円(前年同期比44.9%減)となりました。

#### ⑤その他

その他の売上高は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、73百万円(前年同期比19.5%減)となりました。また、セグメント損失は1百万円(前年同期は40百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産の残高は前連結会計年度末に比べ39百万円増加し、266億55百万円となりました。その主な要因は現金及び預金の増加(6億21百万円)、製品及び外注品の増加(2億34百万円)と受取手形及び売掛金の減少(9億98百万円)によるものであります。

(固定資産)

固定資産の残高は前連結会計年度末に比べ3億18百万円増加し、157億96百万円となりました。その主な要因は投資有価証券の増加(3億63百万円)及び繰延税金資産の減少(1億21百万円)によるものであります。

(負債)

負債の残高は前連結会計年度末に比べ13百万円増加し、100億70百万円となりました。その主な要因は賞与引当金の増加(3億54百万円)及び流動負債その他の減少(2億67百万円)によるものであります。

(純資産)

純資産の残高は前連結会計年度末に比べ3億43百万円増加し、323億81百万円となりました。その主な要因は利益剰余金の増加(69百万円)及びその他有価証券評価差額金の増加(2億49百万円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月19日に未定として公表いたしました2021年3月期の第2四半期(累計)の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2020年8月12日)公表いたしました「業績予想修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,624,404	11,245,990
受取手形及び売掛金	8,033,818	7,035,302
製品及び外注品	3,611,248	3,845,675
仕掛品	1,502,711	1,529,377
原材料及び貯蔵品	2,725,733	2,871,755
その他	134,456	143,506
貸倒引当金	△16,234	△16,242
流動資産合計	26,616,138	26,655,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,015,755	2,059,098
窯炉、機械装置及び運搬具(純額)	2,381,516	2,622,189
土地	4,803,714	4,804,578
その他(純額)	763,267	553,126
有形固定資産合計	9,964,253	10,038,992
無形固定資産	64,526	64,715
投資その他の資産		
投資有価証券	4,804,785	5,168,539
長期貸付金	730	640
繰延税金資産	524,674	403,513
その他	195,024	195,943
貸倒引当金	△76,162	△76,162
投資その他の資産合計	5,449,051	5,692,474
固定資産合計	15,477,832	15,796,182
資産合計	42,093,971	42,451,547

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,425,794	1,483,826
短期借入金	3,942,994	3,944,415
未払法人税等	353,598	204,316
賞与引当金	546,841	901,629
その他	1,228,424	961,132
流動負債合計	7,497,652	7,495,319
固定負債		
長期借入金	99,515	96,544
役員退職慰労引当金	776,608	786,822
退職給付に係る負債	1,623,512	1,632,088
その他	59,192	59,573
固定負債合計	2,558,827	2,575,028
負債合計	10,056,480	10,070,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,491,092	2,491,092
利益剰余金	23,004,754	23,074,687
自己株式	△338,563	△335,349
株主資本合計	27,555,283	27,628,430
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	637,495	886,982
為替換算調整勘定	△220,858	△204,893
その他の包括利益累計額合計	416,637	682,089
非支配株主持分	4,065,569	4,070,679
純資産合計	32,037,490	32,381,198
負債純資産合計	42,093,971	42,451,547

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	7,083,212	5,422,841
売上原価	5,116,993	4,130,446
売上総利益	1,966,219	1,292,394
販売費及び一般管理費	1,039,602	952,180
営業利益	926,616	340,213
営業外収益		
受取利息	969	746
受取配当金	93,192	71,386
不動産賃貸料	19,081	18,770
その他	13,972	14,196
営業外収益合計	127,215	105,100
営業外費用		
支払利息	7,103	6,937
不動産賃貸原価	3,139	3,098
為替差損	50,475	16,965
その他	2,523	192
営業外費用合計	63,241	27,194
経常利益	990,590	418,119
特別利益		
固定資産売却益	798	—
特別利益合計	798	—
特別損失		
固定資産廃棄損	17,787	1,484
投資有価証券売却損	104	—
投資有価証券評価損	—	5
特別損失合計	17,892	1,489
税金等調整前四半期純利益	973,496	416,630
法人税等	304,480	157,988
四半期純利益	669,015	258,642
非支配株主に帰属する四半期純利益	131,441	55,411
親会社株主に帰属する四半期純利益	537,573	203,230



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	669,015	258,642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△255,314	250,287
繰延ヘッジ損益	△433	—
為替換算調整勘定	△81,316	22,180
その他の包括利益合計	△337,064	272,467
四半期包括利益	331,951	531,109
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	216,264	468,682
非支配株主に係る四半期包括利益	115,686	62,427

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,453,530	601,215	796,730	140,880	6,992,356	90,855	7,083,212
セグメント間の内部売上高又は振替高	893,191	382	26,239	52,055	971,869	278,169	1,250,038
計	6,346,721	601,597	822,970	192,936	7,964,226	369,024	8,333,251
セグメント利益又は損失(△)	912,531	△1,060	92,336	19,910	1,023,717	40,842	1,064,560

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,023,717
「その他」の区分の利益	40,842
セグメント間取引消去	△27,584
全社費用(注)	△110,359
四半期連結損益計算書の営業利益	926,616

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,390,517	370,528	432,345	156,284	5,349,676	73,165	5,422,841
セグメント間の内部売上高又は振替高	473,155	—	19,724	17,458	510,338	206,982	717,321
計	4,863,672	370,528	452,070	173,742	5,860,014	280,148	6,140,162
セグメント利益又は損失(△)	430,549	△27,558	15,782	10,979	429,753	△1,857	427,895

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	429,753
「その他」の区分の利益	△1,857
セグメント間取引消去	21,954
全社費用(注)	△109,636
四半期連結損益計算書の営業利益	340,213

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。